

働き方改革の取組事例の募集について

ちばの魅力ある職場づくり公労使会議（※）では、働き方改革に取り組んでいる企業の事例を収集しています。

応募された事例については千葉労働局が集約し、採用されたものはホームページ等で広く公開する予定です。

※ ちばの魅力ある職場づくり公労使会議とは

千葉県における働き方改革によるワーク・ライフ・バランス等を推進するため、国・県・労使団体・金融機関が連携して設置した会議です。事務局は千葉労働局です。

働き方改革のテーマには、「治療と仕事の両立支援」「産業医・産業保健機能の強化」が含まれており、千葉産業保健総合支援センターも会議のメンバーに加わっています。

千葉産業保健総合支援センターでは、特に、「治療と仕事の両立支援」及び「産業保健活動」にまつわる働き方改革への取組事例を募集いたします。

当社こそ！とお心当たりの取組がありましたら、別紙「働き方改革の取組事例」裏面に記載の上、**平成31年2月15日までに**、千葉産業保健総合支援センター事務局へご提出ください。ご応募をお待ちしております。

別紙「働き方改革の取組事例」の様式をデータでご希望の方はお申し付けください。

独立行政法人労働者健康安全機構 **千葉産業保健総合支援センター**

（ちばの魅力ある職場づくり公労使会議）

〒260-0013 千葉市中央区中央 3-3-8 日進センタービル 8F

<http://www.chibas.johas.go.jp>

TEL：043-202-3639/FAX：043-202-3638

担当 吉田

働き方改革の取組事例集の作成

(平成 30 年度公労使会議取組事項)

○働き方改革に取り組んでいる企業の事例を収集・作成する。

公労使会議参画機関による企業の取組事例の収集

企業の取組事例の集約（労働局）

ホームページ等を活用した取組事例の公開

<事例集のイメージ>（公労使会議資料から抜粋）

【製造業・約 60 名】 県央地域

取組の概要

○時間外労働削減に向けた取組

- ・ノー残業デー、時差勤務による早出残業の削減（出荷が早朝になる場合、早朝出勤し定時前に退社）
- ・業務改善提案制度による作業時間短縮
- ・PC上で当月の各自の勤務状況を見える化し、部署内で共有

○働きやすい環境づくりのための取組

- ・多能工化の推進による特定の労働者の業務負担の軽減（スキル表を作り、各労働者がより上位のスキルを習得）
- ・新規の生産設備を同一型に集約し、技能取得のスピードを向上するとともに、他の担当者でも対応可能にする

【卸売・小売業・約 130 名】 県東地域

取組の概要

○パートの待遇改善のための取組

- ・無期契約フルタイムの人、有期契約の人、パートの現在の待遇について洗い出すとともに、同一労働同一賃金ガイドライン案を参考に不合理な待遇差について労使で議論を始めた。
- ・パートの賃金規定が古く、手当の支給基準もあいまいであるため、賃金規定の見直しを図ることとした。

※掲載は<事例集のイメージ>を基本としますが、構成が一部変更となる場合があります。

働き方改革の取組事例

機関・団体名 千葉産業保健総合支援センター
担 当 者 吉田
連 絡 先 043-202-3639

【企業等情報】

企業（事業所）名	
所在地	
業 種	
労働者数	
担当者	役職 氏名
電話番号	

【課題】

【取組の概要】

【取組の効果】

【提出先】独立行政法人労働者健康安全機構 千葉産業保健総合支援センター
（ちばの魅力ある職場づくり公労使会議）
〒260-0013 千葉市中央区中央 3-3-8 日進センタービル 8F
<http://www.chibas.johas.go.jp>
TEL : 043-202-3639 / FAX : 043-202-3638
担当 吉田